

## (ケース学習)潰瘍性大腸炎の女性フォローアップ(概要)

処方:RX30C を1週間に1粒ペースで、4回投与

経過:3回目を飲んだ後に、急に強い下痢症状が起きた。

それ以降、お腹の問題は、改善を続けた。

その後も適宜、30C をリピート。1年後には、潰瘍性大腸炎は、寛解した。

個々の症状の経過確認・・・

1. ガスと便が激しく出る。頻繁な下痢とガス。(潰瘍性大腸炎の一般症状か?)

次第に、改善を続け、約1年後には、症状は消えた。

2. 食べると、具合が悪くなる

次第に、改善を続け、約1年後には、症状は消えた。

3. 体調の変動が激しく、疲れきる。無気力になり、寝てしまう。(虚弱・衰弱)

次第に、改善を続け、約1年後には、症状は消えた。

4. 肛門の痒み

1年後には、まだ、残っていたが、頻度はかなり減った。気にならない。

5. 寒さや冷房にとっても弱い。これは、変わらず。

6. 風邪を引きやすい。

以前に比べるとかなり減ったが、相変わらず、寒さは苦手で、不調になりやすい。

7. 刺激物が好き これは、変わらず。

### <精神面>

1. 周りの影響を受けすぎて(震災・原発・友人の娘の自殺・弟の離婚)、それに囚われて、あれこれ考えすぎて、その後、衰弱する。

まだ、あるが、以前よりは、随分ましで、気にならない。

2. 激情的・情熱的。何に対しても、怒りが湧き、熱くなりすぎてしまう。(燃え上がる)

3. 激しく燃える。(バレエ指導・コーラス指導)

燃え上がり方は、随分減って、落ち着いた。ここが、特に楽になった。

5. 異常に怖がり。 6. 人間が怖い。 7. 無神経な人は、許せない。 8. すごい心配性。 9. 考え込んでしまうと、何も手につかず、横になったまま、何時間も。無気力になる。

これらも、まだあるが、以前に比べると程度は半減。通常、困るようなことはない。